

THE JAPANESE JOURNAL FOR  
HISTORY OF PHARMACY

薬史学雑誌

Vol. 52, No. 2.

2017

—目 次—

アンケート調査からみた薬学部における薬史学教育について

……………薬史学教育担当委員会：鈴木達彦，串田一樹，宮本法子，ジュリア・ヨング，折原 裕……(i)

柴田フォーラム

清水藤太郎先生と平安堂薬局……………清水 真知……107  
柴田承二先生との思いを語る……………奥山 徹……112

原 著

パウアー写本第1部「ラシュナ論」におけるニンニクの記述……………夏目 葉子……118  
日本のアミノ酸系医薬品開発50年の変遷(4) —アミノ酸由来のアルカロイド系医薬品—  
……………荒井裕美子，佐藤泰彦，松本和男……140  
日本最初の震災ボランティア薬剤師—濃尾地震(1891：明治24：年)における薬剤師の活動—  
……………五位野政彦……148  
日本薬局方(JP)130周年記念シンポジウムとJP18に向けた今後の課題  
……………但野恭一，酒井喜代志，宮崎生子……160

研究ノート

石見銀山「採薬稼」木製鑑札について……………成田 研一……169

雑 録

会務報告……………175

THE JAPANESE SOCIETY FOR HISTORY OF PHARMACY

c/o CAPJ, 4-16, Yayoi 2-chome,  
Bunkyo-ku, Tokyo, 113-0032 Japan

薬史学誌  
Jpn. J. History Pharm.

Indexed in Medline since 1980

日 本 薬 史 学 会

<http://yakushi.umin.jp/>

